

令和 6 年度水産白書の構成及び骨子（案）

1. 令和 6 年度水産白書（構成案）

令和 6 年度 水産の動向

第 1 部 令和 6 年度 水産の動向（次ページ以降に骨子（案）あり）

特集 海洋環境の変化による水産業への影響と対応

トピックス

- 1 令和 6 年能登半島地震からの復旧・復興に向けた対策の推進
- 2 太平洋クロマグロを念頭とした漁獲量等の報告義務の確実な履行を図るための漁業法等の改正
- 3 赤潮による被害の継続

令和 5 年度以降の我が国の水産の動向

- 第 1 章 我が国の水産物の需給・消費をめぐる動き
- 第 2 章 我が国の水産業をめぐる動き
- 第 3 章 水産資源及び漁場環境をめぐる動き
- 第 4 章 水産業をめぐる国際情勢
- 第 5 章 安全で活力ある漁村づくり
- 第 6 章 大規模災害からの復興・復興と ALPS 処理水の海洋放出をめぐる動き

第 2 部 令和 6 年度 水産施策（令和 6 年度に講じた施策）

概説

- I 海洋環境の変化も踏まえた水産資源管理の着実な実施
- II 増大するリスクも踏まえた水産業の成長産業化の実現
- III 地域を支える漁村の活性化の推進
- IV 水産業の持続的な発展に向けて横断的に推進すべき施策
- V 東日本大震災からの復興及び ALPS 処理水の海洋放出に係る水産業支援
- VI 水産に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

令和 7 年度 水産施策（令和 7 年度に講じようとする施策）

令和 7 年度の財政・税制措置等を整理して記述する。

2. 令和6年度水産白書（骨子案）

（1）特集 海洋環境の変化による水産業への影響と対応

第1節 海洋環境の変化の状況

我が国近海での平均海面水温の上昇、海洋熱波発生の顕在化、黒潮大蛇行、海洋酸性化の進行等我が国近海を中心とした海洋環境の変化の状況について記述する。

○ 我が国近海等での海洋環境の変化

- 〈我が国近海の平均海面水温の上昇は世界平均を大きく上回る〉
- 〈海洋熱波の発生が顕在化〉
- 〈黒潮大蛇行等海流が変化〉
- 〈海洋酸性化が進行〉
- 〈海面水位の上昇等が進行〉

○ 我が国の内水面環境の変化

- 〈湖沼における水環境の変化〉

第2節 海洋環境の変化による水産資源及び水産業への影響

我が国近海での海洋環境の変化が見られる中、サンマ、スルメイカ、サケ等の漁獲量の減少、ブリ等の分布域の変化等による漁業・養殖業への影響、水産加工・流通への影響、藻場等の漁場関係への影響等について記述する。

○ 我が国周辺海域における水産資源及び漁業・養殖業への影響

- 〈魚介類等の分布の長期的な変化〉
- 〈サンマ、スルメイカ及びサケの漁獲量が近年大きく減少〉
- 〈海水温の高温等による沿岸の定着性動物への影響〉
- 〈我が国近海の海水温の変化による分布域の変化〉
- 〈海面養殖業への影響〉
- 〈内水面漁業への影響〉

○ 海外における水産資源及び漁業への影響

- 〈ズワイガニ資源の減少やサバの分布域の変化等が発生〉

○ 水産加工・流通への影響

- 〈水産加工業者による原材料の確保への影響〉

○ 藻場等の漁場環境への影響

- 〈海水温の上昇等による藻場等の減少〉
- 〈植食性魚類の食害による藻場への影響〉
- 〈有害・有毒プランクトンの発生域の変化〉

第3節 海洋環境の変化に対応するための取組

海洋環境の変化が我が国水産業に大きな影響を及ぼす中、漁業・養殖業の生産者、加工・流通業者、漁村地域の関係者等による各地での変化に対する取組について記述する。

○ 漁業・養殖業における取組

- 〈漁船漁業における取組〉
- 〈養殖業における取組〉

○ 加工・流通・消費に向けた取組

- 〈新たに獲れるようになった魚種の付加価値向上に向けた加工・流通・消費拡大の取組〉

○ 漁港・漁場における取組

- 〈藻場の造成等の漁場再生等の取組〉

第4節 今後の海洋環境の変化への対応

今後も更なる海洋環境の変化が予測される中、今後の変化の予測、それによる影響と政府等の対策について記述する。

- 〈気候変動による漁獲量の減少の予測〉
- 〈気候変動による影響を調査・研究していく必要性〉
- 〈気候変動の「緩和」策の推進〉
- 〈ブルーカーボンによる CO₂ の貯留〉
- 〈気候変動への「適応」策の推進〉
- 〈海洋環境の変化に対応した漁業に向けた施策の推進〉

(2) トピックス

1 令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けた対策の推進

- 〈被害の状況〉
- 〈水産業に関する被害の状況〉
- 〈被災直後の政府等の対応〉
- 〈水産関係団体の被災地支援の取組〉
- 〈復旧・復興に向けた政府の取組の推進〉
- 〈漁港施設の復旧・復興に向けた取組〉
- 〈漁船等の復旧と漁業の再開〉
- 〈卸売市場の復旧〉
- 〈被災地域の水産業の復旧・復興に向けて〉

2 太平洋クロマグロを念頭とした漁獲量等の報告義務の確実な履行を図るための漁業法等の改正

- 〈太平洋クロマグロの資源管理の強化〉
- 〈太平洋クロマグロの漁獲報告を偽る事案の発生〉
- 〈漁業法の改正〉
- 〈特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律の改正〉
- 〈漁獲監理官の設置等による漁獲物の監視・検査体制の強化〉

3 赤潮による被害の継続

- 〈近年、八代海・橘湾において大規模な赤潮が発生〉
- 〈赤潮の被害軽減対策としてモニタリング体制の強化、足し網の導入等へ支援〉

(3) 令和5年度以降の我が国の水産の動向

第1章 我が国の水産物の需給・消費をめぐる動き

水産物需給や消費、水産物に関する食品表示等の消費者への情報提供、水産物貿易等の動向等について記述する。

- 水産物需給の動向
 - ・ 我が国の魚介類の需給構造
 - ・ 食用魚介類の自給率の動向
- 水産物消費の状況
 - ・ 水産物消費の動向
 - ・ 水産物に対する消費者の意識
- 水産物の消費拡大、消費者への情報提供や知的財産保護のための取組
 - ・ 水産物の消費拡大に向けた取組
 - ・ 水産物の健康効果
 - ・ 水産物に関する食品表示
 - ・ 機能性表示食品制度の動き
 - ・ 水産エコラベルの動き
 - ・ 地理的表示保護制度
- 水産物貿易の動向
 - ・ 水産物輸入の動向
 - ・ 水産物輸出の動向
 - ・ 水産物輸出の拡大に向けた取組

第2章 我が国の水産業をめぐる動き

我が国の漁業生産、漁業経営、就業者、漁業労働環境、漁業協同組合、水産物流通・加工等の動向等について記述する。

- 漁業・養殖業の国内生産の動向
- 漁業・養殖業の経営の動向
 - ・ 水産物の産地価格の推移
 - ・ 漁船漁業・養殖業の経営状況
 - ・ 漁業・養殖業の生産性
 - ・ 所得の向上を目指す「浜の活力再生プラン」
- 漁業の就業者をめぐる動向
 - ・ 漁業就業者の動向
 - ・ 新規漁業就業者の確保に向けた取組
 - ・ 漁業における海技士の確保・育成
 - ・ 女性の活躍の推進
 - ・ 外国人労働をめぐる動向
 - ・ 水福連携の推進
- 漁業労働環境をめぐる動向
 - ・ 漁船の事故及び海中転落の状況
 - ・ 漁業労働環境の改善に向けた取組

- スマート水産業の推進等に向けた技術の開発・活用
- 陸上養殖をめぐる動向
- 漁業協同組合の動向
 - ・ 漁業協同組合の役割
 - ・ 漁業協同組合の現状
- 水産物の流通・加工の動向
 - ・ 水産物流通の動向
 - ・ 水産加工業の動向
 - ・ HACCP への対応

第3章 水産資源及び漁場環境をめぐる動き

我が国周辺の水産資源の動向と資源管理のための取組、漁場環境等について記述する。

- 我が国周辺の水産資源
 - ・ 我が国の漁業の特徴
 - ・ 資源評価の実施
 - ・ 我が国周辺水域の水産資源の状況
- 我が国の資源管理
- 実効性ある資源管理のための取組
 - ・ 我が国の沿岸等における密漁防止・漁業取締り
 - ・ 外国漁船等の監視・取締り
- 資源を積極的に増やすための取組
 - ・ 種苗放流の取組
 - ・ 沖合域における生産力の向上
 - ・ 内水面における資源の増殖と漁業管理
- 漁場環境をめぐる動き
 - ・ 藻場・干潟の保全と再生
 - ・ 内湾域等における漁場環境の改善
 - ・ 河川・湖沼における生息環境の再生
 - ・ 海洋プラスチックごみの問題
 - ・ 海洋環境の保全と漁業
- 野生生物による漁業被害と対策
 - ・ 海洋における野生生物による漁業被害
 - ・ 内水面における生態系や漁業への被害

第4章 水産業をめぐる国際情勢

世界の漁業・養殖業生産、水産物貿易、国際的な資源管理（二国間・多国間漁業協定）等について記述する。

- 世界の漁業・養殖業生産
 - ・ 世界の漁業・養殖業生産量の推移

- ・ 世界の水産資源の状況
- ・ 世界の漁業生産構造
- 世界の水産物消費
- 世界の水産物貿易
- 水産物貿易をめぐる国際情勢
- 国際的な資源管理
 - ・ 国際的な資源管理の推進
 - ・ 地域漁業管理機関
 - ・ カツオ・マグロ類、サンマ・マサバ等の地域漁業管理機関の動向
 - ・ IUU漁業の撲滅に向けた動き
 - ・ 二国間等の漁業関係
- 捕鯨業をめぐる動き
 - ・ 大型鯨類を対象とした捕鯨業
 - ・ 鯨類科学調査の実施
- 海外漁業協力

第5章 安全で活力ある漁村づくり

漁村の現状と役割、海業の推進について記述する。

- 漁村の現状と役割
 - ・ 漁村の現状
 - ・ 水産業・漁村が有する多面的機能
- 海業の推進
 - ・ 海や漁村に関する地域資源を活かした「海業」の推進
 - ・ 海業推進のための施策等
- 安心して暮らせる安全な漁村づくり
 - ・ 漁港・漁村における防災対策の強化、減災対策や老朽化対策の推進
 - ・ 漁村における生活基盤の整備

第6章 大規模災害からの復旧・復興と ALPS 処理水の海洋放出をめぐる動き

水産業における東日本大震災からの復旧・復興の状況、原発事故の影響への対応、ALPS 処理水の海洋放出をめぐる動きについて記述する。

- 水産業における東日本大震災からの復旧・復興の状況
- 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故の影響への対応
 - ・ 水産物の放射性物質モニタリング
 - ・ 市場流通する水産物の安全性の確保
 - ・ 福島県沖での本格操業に向けた取組
 - ・ 東京電力福島第一原子力発電所事故による風評の払拭

- ALPS 処理水の海洋放出をめぐる動き
 - ・ ALPS 処理水の海洋放出とその影響
 - ・ トリチウムを対象とした水産物のモニタリングの実施
 - ・ 「水産業を守る」政策パッケージの実施等